



式典では、榎本町長が山陰海岸ジオパークが世界ジオパークネットワークに加盟したことを述べ、「小さな岩美町から大きな世界へと浦富海岸の魅力を発信していくのと同じように、皆さんがお持ちの限りの力を今後の人生において、一杯発揮していただき活躍いただきたい」と新成人を激励しました。これに対し、新成人を代表して濱田亮太さんが、来賓やこれまでお世話になった方々への感謝の気持ちを述べたほか、「岩美町のみならず広く社会に貢献していけるよう努力していきたい」と力強く決意を述べました。

式典後の記念行事では、模擬選挙の投票結果報告の後、中学校当時のビデオ上映やビンゴゲームなどが行われました。新成人の中から集まった実行委員が進行役を務め、ビンゴの当選者一人ひとりにインタビューをするなどして、会場を盛り上げました。また、お祝いに駆けつけてくださった中学校当時の先生からのメッセージの中には、懐かしい文集の紹介も

あり、懐かしさや恥ずかしさに歓声を上げていました。行事が終わった後も、中央公民館ロビーや玄関前などは多くの新成人で賑わい、久しぶりの友人との再会を心ゆくまで楽しんでいました。



岩美北小学校のスクールバス2台のうち1台が新しくなり、3学期から運行しています。1台については平成21年度に既に新車両になっており、今回もう1台を購入したものです。

車体は、郷土が世界に誇る浦富海岸をモチーフにしたもので、前回と同じデザイン。児童たちは、新しい2台のバスで、冬の寒さにも負けず元気に登下校しています。



新しくなりました
スクールバスが

